

令和5年度 第2回学校運営協議会 議事録

[日 時] 令和5年11月20日(月)11時00分～12時20分

[場 所] 逗子葉山高等学校 会議室

[出席者] 【委員】雨宮 彰子 (沼間小学校長)

水留 純子 (葉山町地域学校協働活動推進委員)

村川 真理子 (逗子文化プラザ市民交流センター副館長)

新倉 良枝 (市民協働部次長、市民協働課長事務取扱)

佐藤 真理子 (イトーピア自治会代表)

澤 久枝 (桜山保育園施設長)

石川 映里 (本校PTA会長)

會田 勉 (本校校長)

【事務局】島 武彦 (副校長) 片倉 保宏 (教頭) 藤田 良子 (事務長) 中澤 正人 (研究広報) 下城 壘 (生徒指導) 雨宮 正和 (キャリア支援) 下山田 哲 (キャリア支援) 小杉 保貴 (管理運営) 平 育雄 (生徒活動支援) 長嶺 圭介 (教務)

[議 事] 開会

○副校長より

- ・資料の確認
- ・本日の流れ

(1) 学校長挨拶

○校長より

- ・開校してからの事、今後の事について話したい。開校してから、これまで評価できることと改善すべきことがあった。今日お渡しした資料のうち、青い部分がよかった部分、赤い部分は課題と考えた部分である。
- ・逗子高校の指定校推薦枠の多くを引き継いだ。

(2) 報告・協議事項

○主な活動状況の報告について

7月

- ・学校生活アンケート
- ・夏季休業
- ・校内人権研修会

8月

- ・東棟1F廊下の改修工事
- ・第1回学校説明会
- ・第1回部活動体験
- ・指定校事業 研究成果中間発表会

9月

- ・生徒による授業評価 ⇒ HPに結果を掲載している。

- ・市民交流センターフェア
- ・第1回「かながわ子どもサポートドック」
- ・夕風祭（文化祭）

10月

- ・私費中間監査
- ・街頭募金
- ・2年修学旅行
- ・逗子アートフェスティバル
- ・かながわ人づくりコラボ 2023 ⇒ 本校の様々な取組を紹介したもので、後ほど動画で紹介する。
- ・公開研究授業・研究協議会

11月 ⇒ 資料にはないが、地区の交通安全大会があった。2年次の生徒が交通安全キャンペーンポスターで、最優秀賞を受賞した。

- ・第2回学校説明会
- ・防災避難訓練
- ・地域連携学習会 ⇒ 県の施策であるE-提案制度に基づく学習会である

12月

- ・スポーツ大会

○動画紹介（校歌・校章の作成過程、地域ワークショップの様子など）

○学校評価報告書（中間報告）について

【教務】

- ・教育課程及び学習指導について主に分掌している。生徒による授業評価の結果は概ね良好であった。目標が2つあり、1つは評価方法を含めた成績の付け方の改善であり、もう1つはICTの有効活用について検討することである。検討した改善策を生徒の学習活動に還元していきたい。

【生徒指導】

- ・課題は校内ルール、社会的ルール、マナーなどの規範意識が低い生徒がいることである。授業や部活、HR等を通して、そうした力を身に付けさせていきたい。

【生徒活動支援】

- ・文化祭を実施し、2,000名を超える方々に公開することができた。後夜祭だけでなく、生徒主体で行った中夜祭も盛り上がった。地域の社会福祉協議会と連携し、駅前で赤い羽根募金活動も行った。この後、スポーツ大会を予定している。運動が苦手な生徒も活躍できるよう、Eスポーツも計画している。

【研究・広報】

- ・地域連携のワークショップは、逗子高校から引き継いで、今年で3回目となる。実施時期や運営体制を見直して、発展的に継続していきたい。地域清掃ボランティアとして、先日実施した分を含めて2回、東逗子駅周辺の清掃活動を行った。チームSDGsを中心に活動している。特定の生徒が参加している傾向があるので、参加者のすそ野を広げていきたい。

【管理運営】

- ・校内美化、ICTの管理、式典の準備・実施等、多岐に渡る業務を抱えている。今週末に数年ぶりにコロナウイルスの関係で実施できなかった防災訓練を行う。11月に地区の交通安全大会を幹事校として運営してきた。交通安全に係るPTAの活動については、本日配付したパンフレットに掲載されているので一読してほしい。

【キャリア支援】

- ・指定校推薦については、スムーズに処理できている。課題としては3学年の進路担当の負担が重いことである。学年を超えて組織的に進路業務に対応できるようにしていきたい。大学のWeb出願が多くなっている。御家庭のICT環境を心配したが、特に大きな問題はなかった。
- ・1年次で進路が決まっている生徒がほとんどいない。早い段階で進路決定を促すような指導を行っている。

○協議、質疑・応答

【意見1】

- ・小学校・中学校は国からタブレットを貸与されているが、高校ではどうしているのか。また、課題等の配信はICTを活用して行っているのか。

【回答】

- ・高校では生徒が各自で購入している。今の2年次から一人一台端末になっているが、購入が難しい生徒にはChromebookの貸し出しも行っている。
- ・ICTを活用して課題を配信している他、スタディサプリなどの外部ツールも活用している。

【意見2】

- ・メンタル的な課題を伝える生徒が増えているそうだが、そうした生徒は主に誰に伝えているのか。こうした生徒が取り残されないようにしてほしい。約940名の生徒のうち、退学する生徒はどれ位いるのか。

【回答】

- ・各学年に窓口となる職員がおり、その職員を中心に、情報共有し、担任が各家庭と連絡を取るなどして対応している。コロナウイルスなどにより、中学時代に課題を抱えてしまった生徒もいるのではないかと考えている。今年度は、退学や転学する生徒が1・2年で数名、3年では一人も出ていない。

【意見3】

- ・少子化の進行に伴い卒業後の進路の在り方も変わってきている。今後の卒業後の進路についてどう考えているのか。

【回答】

- ・指定校推薦の枠による進学でもよいが、学力を身に付けて、それを超える挑戦をしてほしいと考えている。

【意見4】

- ・写真部の全国大会出場をニュースで知ったが、これは神奈川から1校の出場枠なのか。また、電子技術研究部も全国大会に出場したと聞いている。アマチュア無線をやっている地域の有識者と防災の面で連携してはどうか。

【回答】

- ・南関東地区から2校の出場枠があり、神奈川から本校の他に横浜清陵高校が出場している。電子技術研究部の防災に係る取組については今後の検討材料とする。

【意見5】

- ・文化祭の際に、写真部のブースで作品制作の過程を動画で見たが、ストーリー性が高く素晴らしかった。学校がとても楽しそうに見える。生徒と先生の関係、先生同士の関係が非常によいと思う。開かれた明るい印象がある。ワークショップの発表を体育館で行うのではなく、クラス配信の形で行ったが、体育館でやるよりも生徒が集中していて、かえってよかった。なぎさホールでの発表も、先生方が見守る中、生徒主体で行われておりよかったと思う。

【意見6】

- ・小学校でもメンタル面で課題を抱える生徒が増加している。保護者自身もケアが必要なケースもある。様々なケアが伸びるような形にしないといけないと痛感している。交通安全教室を小学校で実施してもらっているが、事前にどのような指導を生徒にしたのか。

【回答】

- ・交通安全委員が中心となって何度も集まり、準備をしていた。

【意見7】

- ・教員の過重労働は、逗子葉山高校でもあるのか。過重労働の原因となる部活指導や資料作成はどうなっているのか。

【回答】

- ・時間外で働いている先生もいる。部活は複数の教員で対応し、負担を減らしている。

【意見8】

- ・本校では、留守番電話を17時30分に設定して、時間外の電話対応を軽減している。

【意見9】

- ・逗子のアートフェスティバルに御協力いただき感謝している。写真部や電子技術研究部には市長に表敬訪問していただいた。

【意見10】

- ・保育園の防災訓練で生徒に協力していただいた。良い生徒が非常に多いイメージである。

(4) 謝意 (校長より)

○本校の生徒について、良いところも改善すべきところも併せてよく見ていただきたい。気付いたことを連絡していただきたい。